

日本大学では、FD活動に学生の声を反映させながら教育力の向上を目指すべく、平成25年度より、16学部87学科、短期大学部4学科、通信教育部を対象に学生・教員・職員が一堂に会して学生FDや本学の教育について理解を深め、気軽な雰囲気の中で語り合う「日本大学 学生FD CHAmmiT（ちゃみっと）」を開催しております。全学規模のイベントとなっており、例年、各学部等から200名以上の参加者を得て開催しております。令和2年度及び令和3年度においては、コロナ禍の影響により、オンライン（Zoom）開催いたしました。

令和2年度のCHAmmiTでは、「オンライン授業のミライのカタチ」として、オンライン授業の改善・要望等を話し合い、学部への提案書を作成しました。これを踏まえて、効果的な教育改善の実現に繋がるよう、医学部において学生との協議の場を設け、「改善報告書」を作成いたしました。

第9回目の開催となる令和3年度においては、医学部で作成した令和2年度の改善報告書の内容をどこまで達成しているのか現状を整理した上で、さらに新たな課題及び提案にも目を向け、「アフターコロナ～IT化と大学教育～」について話し合い、医学部への提案書を作成いたしました。令和2年度と同様に、令和3年度も学生・教員・職員の三者で協議した上で「改善報告書」を作成いたしましたので、御覧いただきますようお願いいたします。

今後も医学部では、教育の質や改善について検討を重ね、より良い教育環境づくりに努めていきます。

令和3年度 学生FD CHAmmit 学部提案書に基づく改善報告書

【医学部】

1 学生との協議の場について

実施日	実施内容
令和3年12月15日 令和4年1月14日・19日・31日 令和4年2月9日・16日 令和4年3月9日	クラス委員会にて、学生生活委員会の教員とクラス委員の学生、翠心会の学生が協議を行っています。また、学生生活委員会に学生が参加する機会を設けています。さらに、教員と6名の学生代表をメンバーとした「ポストコロナワーキンググループ」を新たに設置し、今後の授業や大学生活の在り方について検討しました。また、引き続き学務委員会へ学生が参加し、カリキュラム等の学務について意見交換が可能となっています。

2 学部提案書の対応について

① 昨年度報告書の状況

項目	対応済	対応中	未対応	対応内容
・大学の通信環境の改善	<input type="radio"/>			学内LANの速度改善を行いました。現在は学生が使用する教室では全て接続可能です。
・教員、学生に対してICTツールの使い方を教える会を行ってほしい	<input type="radio"/>			教員、学生が使用可能なオンライン授業ヘルプデスクを設置しました。教員向けにICTツール使い方をメインとしたFD講習会を複数回実施しました。
・オンラインと対面を選べるようにしてほしい	<input type="radio"/>			本年度よりハイフレックス制を導入し、座学に関しては登校とオンラインを選択できる体制としました。

② 新たな課題

項目	対応済	対応中	未対応	対応内容
・授業の資料が欲しい。		<input type="radio"/>		令和4年度前期の授業についてはハイフレックス制を継続します。授業資料は、新たにGoogleクラスルームを利用した授業資料配布を開始します。
・授業資料と配布資料を統一してほしい。			<input type="radio"/>	授業資料と配布資料が異なるのは、著作権のためです。このため、完全に統一することは難しいです。

③ 「IT化と大学教育」へ向けての提案について

項目	対応済	対応中	未対応	対応内容
・オンライン授業に慣れているので、対面授業になっても、紙資料だけでなくPDF版の資料がほしい。		<input type="radio"/>		授業の内容によって、どのような資料を配布するかを担当教員が決定しますので、担当教員に直接お問い合わせください。

※①～③については、令和4年4月1日現在の対応内容となっており、今後の状況によって変更する可能性があります。

3 医学部から学生へのメッセージ

医学部では、学生さんの意見や希望を尊重しながら、COVID-19が流行する中でも学生さんがより良い大学生活が送れるよう、様々な変革を行ってきました。令和4年度前期の授業では、ハイフレックス制を継続しつつ、新たにGoogleクラスルームを利用した授業資料の配布を開始するなど、学生さんが学修しやすい環境を整えました。今後は、対面授業・オンライン授業のどちらでも充実した学びとなるよう、新しい授業の体制を構築していきます。

①学生との協議の場について

状況（プルダウンから選択してください）	実施日（予定日）	実施内容
実施済	2021/5/19より毎月	学務委員会に学生が継続して参加し、カリキュラム等の学務についての意見交換が可能になっている。

②改善点について

項目	実施済	検討中	実施不可	実施内容
・大学の通信環境の改善	○			学内LANの速度改善を行った。現在は学生が使用する教室では全て接続可能である。
・教員、学生に対してICTツールの使い方を教える会を行ってほしい	○			・教員、学生が使用可能なオンライン授業ヘルプデスクを設置した ・教員向けにICTツール使い方をメインとしたFD講習会を複数回行った（2021年3月）
・オンラインと対面を選べるようにしてほしい	○			本年度よりハイフレックス制を導入し、座学に関しては登校とオンラインを選択できる体制とした。
・				
・				

③今後の要望について

項目	実施済	検討中	実施不可	実施内容
・自習室を使いたい	○			ハイフレックス授業運営において、登校した学生の待機場所として自習室を使用しているため、以前と同様の利用は難しい。感染状況を考慮しつつ、図書館など新たに開放する場所を増やしている。
・授業資料をちゃんと配布してほしい	○			資料の提出場所、アクセス方法などは学内に複数回周知しており、教員にも配布するように呼びかけている。
・				
・				
・				

④改善や要望を受けて、学部からの学生へのメッセージ

医学部では、皆さんの改善や要望を受けて、様々な改善に取り組んでいます。これまで、皆さんの要望にこたえて、学内の通信環境を改善し、授業にはハイフレックス制を導入し、オンライン授業がスムーズとなるようにICTヘルプデスクを立ち上げてきました。

自習室は、感染対策を十分に行いながら、少しずつ増やしています。

皆さんの状況や希望は様々だと思われるので、今後も、対話・メール・アンケートなどを通して、一人ひとりに寄り添った改善を行っていきます。